

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | |
|------|---------------|
| 事業所名 | 遊心道 |
| 住 所 | 長野県上田市住吉531-2 |
| 電話番号 | 0268-71-6140 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 2010301097 |
| 管理者名 | 菅野知良 |
| 対象年度 | 令和6年度 |

地域連携活動の概要

| | |
|--|---|
| <p><活動内容></p> <p>活動場所： 株式会社ミマキエンジニアリング 実施日程： 平日の9:00~14:30（休憩1時間） 実施した生産活動・施設外就労の概要： 産業用のプリンター等を扱う企業。従業員数約850人。 従業員向けの日替わり弁当の作成を請け負っている。</p> <p>利用者数： 3名</p> <p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい： 障害者に働く機会を提供すること、従業員への福利厚生、また障害者雇用につながる取り組みとして、自社内に厨房を作り、従業員向けの弁当作成の業務を請け負わせていただいています。</p> <p>地域にとってのメリット： 従業員への福利厚生、障害者雇用への入口</p> <p>対象者にとってのメリット： 仕事へのやりがい、一般企業の障害者雇用へのステップアップがイメージできる</p> <p><成果></p> <p>実施した結果： 従業員向けのお弁当として定着し数も伸び福利厚生と言う点において評価をいただいている。また、障害者雇用へのステップアップと言う点においても、普段の働きぶりを見ていただいているので、安心して採用へとステップアップができています。また、就労の実績が関係各所からも評価され、働く力がある障害者の紹介につながっている。</p> <p>得られた成果： 一般企業へのステップアップをしたロールモデルがいるので、目標を持ち仕事をしている利用者が多い。</p> <p>課題点： 一般企業で働ける力のある利用者があるものの、企業側の受け入れ体制、業務の切り出し等、障害者雇用への課題は多く、そのあたりは、地域や企業と連携して解決していきたい。</p> | <p><活動の様子></p> <p>おかずをカップに盛り付ける様子</p>  <p>弁当箱におかずを詰めている様子</p>  |
|--|---|

連携先の企業等の意見または評価

| | | | |
|---|-----------------|------|------|
| <p>連携した結果に対する意見または評価：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員の福利厚生の観点から、昼食を安定的に提供できている ・働いている状況を確認できるので、障害者雇用の際に安心して採用につながられる ・採用につながった障害者も、就労環境は違うものの、部署移動のような感覚で新たな業務にもスムーズにこなしてくれている ・遊心道からステップアップした障害者の就労状況は安定しており、今後も引き続き、採用に向けて連携をしていきたい <p>今後の連携強化に向けた課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的に弁当の発注が出来るよう、社内への継続的なプロモーションをおこなう ・お弁当のクオリティ等に関して、課題がある点もあり、改善を要する面もある ・社内の課題だが、障害者雇用に向けた社内体制や業務の切り出しをより整備していく必要がある ・就労につながった障害者の定着に関するフォローアップ等の連携も強化していきたい | | | |
| 連携先企業名 | 株式会社ミマキエンジニアリング | 担当者名 | 成澤健司 |